

大阪 保険医新聞

11/15
2021年第1411号
(毎月5、15、25日発行)

大阪府歯科保険医協会 会武
和田 和
大阪府浪速区幸町1-2-33
電話(06)6568-7731(代表)
http://osk-hok.org/
●定価・年間10,000円 月1,000円
●1977年5月23日第三種郵便物認可

「歯科医は健康長寿の仕掛人」

ピンピンコロリの秘訣を紹介



保険でよい歯科診療を
大阪連絡会

松本歯科大学 名誉・特任教授 笠原浩氏が講演

歯科医療関係者や患者らでつくる「保険でよい歯科医療を」大阪連絡会は、市民講座「歯は健康長寿の鍵」を10月31日に開いた。笠原浩氏（松本歯科大学名誉・特任教授）が講演し、いつまでも元気で長寿を全うする「ピンピンコロリ」の秘訣」を紹介した。

笠原氏は、日常生活を「平均寿命」との差が約10年に及ぶことを指摘した。その上で、「元気にまま85歳で寿命を迎える」と、最後の10年間は寝

「長寿日本」を達成した信州の高齢者の生き方を示しながら、医学的根拠に基づき「秘訣」を

説明。「笑い」でストレスを吹き飛ばすことや、交流の機会を増やして「おしゃべり」を楽しむことなどの重要性について述べた。

「よく噛んで」食べることに言及した同氏は、「高齢化社会のなかで口腔ケアの大切さが認識される時代に入り、歯科医師・歯科衛生士の出番が訪れた。『健康長寿の仕掛人』としての役割を見直そう」と強調した。その上で、参加者に対して「老年期が人生

の黄昏時だなんてとんでもない」とし、「長生きを精いっぱい楽しもう」と呼びかけた。

市民講座は、M&Dホールをメイン会場に、府内4会場と個人をWEB

でつなぐサテライト方式で開いた。歯科医療関係者・市民ら177人が参加・視聴した。

講演に先立って連絡会は第12回総会を開いた。

社会保障費抑制・改憲許さない 取り組みを強めよう

衆議院選挙結果を受けて 理事長 小澤力

衆議院の結果を受け、小澤力理事長は10日、次の談話を発表した。

衆院選では、政権与党が293議席を占め、立憲、共産、社民、れいわの野党で113議席を得ました。

協会はコロナ禍で、なによりもいのが大切にされる政治への転換を求め、保険医療制度や公衆衛生の改善を訴えました。今回も各政党へのアンケートの他、自民、立憲、維新、共産各党の候補者へ要請しました。

長年の低診療報酬に加え、消費税10%への引き上げ、金パラの高騰、コロナ感染拡大によって、歯科医療機関は三重の打撃を受けています。次期診療報酬改定では地域歯科医療を守るために正当な評価が必要です。

経済的理由から歯科受診が困難な患者さんも増えています。総選挙前の通常国会では、75歳以上の2割負担が自民、公明、維新、国民らの賛成で可決されるなど、受診抑制を招く負担増への動きが強まっています。

与野党の改憲勢力が3分の2の議席を得ており、改憲や社会保障費抑制を進める政治を許さない運動が一層重要です。総選挙で野党4党が掲げた「憲法に基づく政治の回復」「科学的知見に基づく新型コロナウィルス対策の強化」などの政策は、保団連の要求とも共鳴しており、来夏の参院選でその真価が問われています。

協会は引き続き、歯科保険医療の充実に力尽くします。一層のご理解、ご協力をお願いします。

保険証利用推進に反対

オンライン資格確認本格化受け

オンライン資格確認の本格運用に伴い、政府がマイナンバーカードの健康保険証利用を全国紙で広報し、マイナンバーの付与を検討するなど、マイナンバーカード普及・保険証利用を推進していることを受け、政策部の江原豊部長は、「政府がマイナンバーカードの健康保険証利用を推進することに抗議し、利用の中止を求める」と談話を10日に発表した。

談話は、オンライン資格確認システムを導入済みの医療機関、薬局は全体の7・9%にとどまっており（10月10日時点）、健康保険証としての利用登録が完了している国民も人口のわずか4・1%に過ぎないとして、「カ

ードを保険証として利用できる医療機関もなければ、対応するカードを保有する人もいない」と指摘。

カードで受診を求められれば、被保険資格の確認をめぐって大きな混乱をもたらすとして、「医

療を受ける権利を侵害することになりかねない重大な問題」と懸念する。政府が導入のメリットとする「資格過誤による返戻の減少」は、9月診療分の電子レセプトから資格過誤は返戻せずに審査支払機関が資格情報を修正する「レセプト振替・分割」が始まったこと

によって、メリットは無いに等しいと批判。

国の月次支援金受給者に支援金を上乗せ

締め切り 12月24日まで

売り上げが大きく減少している中小法人・個人事業者等を対象に、大阪府が一時支援金を支給する制度の募集が始まっている。国が実施する月次支援金（今年の4月～8月分のいずれか）に上乗せするもので、国の月次支援金を受け取っている事業者が対象となる。詳細は大阪府HPの案内を参照。

- 【支給額】 中小法人等：50万円、個人事業者等：25万円
- 【申請期間】 11月5日から12月24日まで
- 【申請方法】 大阪府「一時支援金」ウェブサイトからオンラインで申請する（オンライン申請ができない場合は、郵送申請も可能）。
- 【問い合わせ】 06-6654-3314（一時支援金コールセンター）



令和3年度感染対策継続支援金（8万円）

新型コロナの感染防止のかけ増し経費に補助金を給付する「継続支援金」の申請が11月1日から始まっている。詳細は厚労省HP参照。問い合わせはコールセンター（0120-336-933）



求人情報の更新

協会ホームページの求人情報は11月15日に更新します。
URL
http://osk-hok.org/job/

11月23日は 勤労感謝の日。「勤労を尊び、生産を

祝い、国民が互いに感謝しあう」国民の祝日だが、勤労の成果の「分配」のあり方が歪んでいる。安倍・菅政治の9年間で格差が広がり、大富豪は資産を4倍に増やしたが、働く人の実質賃金は22万円減ったという。「働けどはたらけどなお、わがくらし楽にならざり」と詠んだのは、明治の半ばに生まれた石川啄木だった。維新後、農村では、土地を失う農民を大量に産み、都市においては膨大な下層民が貧民窟に住み、劣悪な環境でその日暮らしを続ける格差社会となった。

(Y)